

市政一般質問

市政一般質問は、議案質疑のほかには市政全般にわたって市の行政事務の状況や将来に対する方針などをたずねるもので、定例会に限って行われます。

今回は14人の議員が登壇し、市の考えを尋ねました。

8ページから15ページまで、登壇順におもな内容を掲載しています。

●柴田 雅也 議員	行政におけるリモートワーク活用の現況と展望について	8P	●林 美行 議員	駅南再開発事業について	12P
●玉置 真一 議員	『天災は必ず来るから備えましょう』祝！完成新ハザードマップ編	9P	●古庄 修一 議員	新型コロナウイルス感染症がもたらす影響について	12P
●若林 正人 議員	「新型コロナウイルスワクチン接種」…市民との情報の共有化について	9P	●吉田 企貴 議員	G I G Aスクール構想と電子図書について	13P
●渡部 昇 議員	生活困窮者自立支援の支援強化について	10P	●山田 徹 議員	T Vアニメ「やくならマグカップも」で多治見を聖地巡礼の地に	13P
●城處 裕二 議員	子どもの居場所ってどんなところ？	10P	●井上あけみ 議員	笠原小中一貫教育校建設に伴う学校給食のセンター化と全体計画について	14P
●石田 浩司 議員	子育て日本一の多治見市をめざして（コロナ禍の学生支援と食育センター）	11P	●片山 竜美 議員	避難行動要支援者の個別計画策定の推進と福祉避難所へ直接避難できる仕組みを	14P
●三輪 寿子 議員	新型コロナウイルス感染症対策への支援について	11P	●若尾 敏之 議員	安全・安心のまちづくり、消防団の強化について	15P

自然の驚異に対し地域の弱点を知り、起こり得る災害へ備えることでリスクは確実に減らすことができる。本市において作成中であったハザードマップが間もなく完成することに合わせ、ハザードマップの活用と防災に向けた取り組みについて、以下の質問をする。



たま おき しん いち
玉置 真一

『天災は必ず来るから備えましょう』祝！完成
新ハザードマップ編



く、浸水被害が想定される河川すべての掲載
③浸水想定区域および土砂災害警戒区域が見やすくなるための工夫
④千年に一度の降雨による浸水想定区域図とマイタイムラインの掲載

ハザードマップの配布時期はいつ頃か。また、以前提案した外国語対応は可能か。

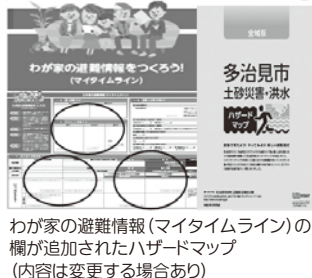
【企画部長】英語版、中国語版を作成し、令和3年6月中に全戸配布することとしている。

マイタイムラインの活用を促すため、どのようなことを考えているのか。

【企画部長】小中学校での防災教育やおとどけセミナーにおいて周知を図っていく。また、本年12月には、本市において水防タイムライン・カンファレンス全国大会2021 in 多治見を開催する。

本市の取り組みを広く知ってもらうための機会とした。

【企画部長】新しいハザードマップには「警戒レベルと命を守るための行動」という欄を設け、警戒レベルに応じた市民の行動をわかりやすく取りまとめることとしている。



【副市長】今年3月1日から、市独自の「ワクチン接種コールセンター」を設置した。ここには、看護師2名を含む4名体制で市民からの心配ごとや相談にお答えする体制を整えているのか。

【市長】国の方針が毎日のように変わるため、市民を混乱させないよう、情報を見極めて的確に情報発信を行うことが最も重要である。確定した情報は、広報紙やホームページにより適宜提供する。高齢者へ送付するワクチンの接種券（クーポン券）については、ファイザー社製ワクチンの説明文書の同封や相談窓口を紹介し、不安の払しょくに努める。

多治見市においても、新型コロナウイルスワクチンの接種が開始されるが、ワクチン接種後のアナフィラキシーショックの報告事例など、接種に対する不安感がある。不安感を払しょくするためにも、市民との情報の共有化が、この事業の成功への大きな要素であると考え、以下の質問をする。



わかばやし まさと
若林 正人

「新型コロナウイルス接種」…市民との情報の共有化について



いるが、3月15日から6名体制としている。専門業者の委託職員の対応となるが、市民からの相談が急増するなどの状況によって、市職員の全庁的な応援体制で、万全な対応をとる予定である。

ワクチン接種を勧奨するため、市はどのような対応を考えているのか。

【市民健康部長】接種については、本人の意思が尊重されるものと考え、接種しないことを選択した市民が、不利益を被ることがないような配慮が必要であると考えている。また、接種を勧奨するための特典等の付与は考えていない。

集団接種、個別接種、市独自の相談窓口の設置が、本市のベストミックスと考えるがいかがか。

【市民健康部長】まずは、優先的に個別接種を勧め、42力所の医療機関での接種を予定している。

特に65歳以上の高齢者は、かかりつけ医をお持ちであると考え、かかりつけ医に相談し、自分で接種する、しないを判断し、接種をさせていただきたいと考えている。個別接種ができない方は、集団接種とする。従事者も含め、高齢者施設から進めていきたいと考えている。



しば た まさ や
柴田 雅也

行政におけるリモートワーク活用の現状と展望について



コロナ禍の社会において、これまでの日常が大きく変化している。感染拡大を防止するために何をすべきか、官民一体で認識を共有し、実行することが大命題である。社会や経済活動において、人の動きが大きく転換しようとしているが、その一つに企業就業環境がある。多くの企業がリモートワークを取り入れ、特にリモート会議の導入が進んでいる。行政もリモートワークに、より踏み込んで取り組む時代に入ってきているため、多治見市のリモートワークの活用について、以下の質問をする。

リモートワークについて、国は自治体に対し、どのような指針を投げかけているのか。

【市長】国からは、職員のリモートワークが可能となる技術的な指針などが示されている。セキュリティの担保等を確認しながら、実現に向けて研究を進めているが、市の業務でリモートワークに向く仕事は少ない。

多治見市、自治体間などでのリモート会議の活用状況は。

【企画部長】本市では、1月21日から本庁舎と駅北庁舎をつなぎ、リモート会議を実施している。また、県や自治体間においてもリモート会議

を実施している。リモート会議では複数人が同時に発言できないため、会議の内容、参加者の人数、移動等を考慮し、その都度判断している。

リモートワーク活用のための環境整備はどのようなか。

【市長】リモートワーク用のパソコン等の環境整備に加え、個人情報取り扱い、勤務時間の管理などの課題もあることから、テレワークも業務のあり方のひとつとして捉え、その実現性について検討していく。

災害対策本部と各消防署でリモート会議を活用しているか。

【副市長】過去の災害対応において、災害対策本部と各消防署をつなぎリモート会議を行ったことはない。一刻を争う事態においては、電話や無線等での連絡に頼ることになるが、コミュニケーション技術の進化は目覚ましいものがあり、今後、活用について研究していく。

大規模災害発生時において、近隣市消防本部とのリモート会議による連携、情報共有を行ってはどうか。

【消防長】平常時においては、リモート会議での連携、情報共有の研修を行っているが、非常時は電話や無線が優先される。



わたなべ のぼる
渡部 昇

生活困窮者自立支援の 支援強化について



新型コロナウイルス感染症の影響により、全国で生活困窮者自立相談支援機関への相談が急増し、今年度上半期の新規相談は対前年同期比の3倍となっている。誰ひとり取り残さない、孤立させない支援を求め、以下の質問をする。

問 多治見市における生活困窮者自立支援の相談受付状況は。

答 【市長】 昨年度120件に対し、今年度は176件、約1.5倍に増えている。コロナ禍にあり、生活保護の状況は全国的に増加しているが、多治見市は微減の状況である。生活保護の手前の生活困窮者自立支援事業で、しっかりサポートしていく。

問 生活困窮家庭の子どもへの学習支援の状況はどうか。

答 【市長】 生活困窮家庭の子どもへの学習支援は、これまで総合福祉センターで行ってきたが、令和3年度から、まなびパークで行う。事業運営を学習塾のトライにお願いし、これまで以上に学習支援を強化していく。

問 生活を立て直す上で重要な事業である就労準備支援事業、就労訓練事業への本市の取り組み状況はどうか。

答 【福祉部長】 就労準備支援事業は、ニーズがあまり多くないため、現時

問 自立相談支援機関の相談員の負担が過重になっていないか。

答 【福祉部長】 相談員が対応する件数は増加しているものの、継続支援者へは電話対応に切り替えるなど、支援方法を工夫して対応している。

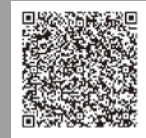
問 必要な人に必要な支援が届くよう、周知広報の強化が必要ではないか。

答 【福祉部長】 生活困窮者支援事業の各事業の概要や、相談窓口の情報については、市や多治見市社会福祉協議会のホームページに掲載し、総合福祉センターと福祉課窓口のパネルを設置している。また、市役所の関係部署を対象に庁内連携会議を開催し、生活困窮に関する相談を受けた場合は、自立相談支援機関につながる体制を構築している。年末年始においても、相談窓口を開設し、生活困窮者からの相談に対応するなど、積極的な対応に努めている。



いしだ こうじ
石田 浩司

子育て日本一の多治見市 をめざして（コロナ禍の 学生支援と食育センター）



子育て日本一の多治見市を目指して、コロナ禍の中、苦しい生活を余儀なくされている学生たちの支援と、今年8月から稼働する多治見市食育センターについて質問する。

問 多治見市独自の学生支援策は考えているのか。

答 【教育長】 大学生向けの支援策としては、奨学金の給付時期の特例を設け、5月に一括で30万円を支給した。そのほかの学生支援については、国の高等教育修学支援新制度や緊急小口資金制度など、さまざまなメニューがあることから、現時点では、市独自の支援策は考えていない。

問 食育センターの職員の配置や受配校の体制はどうか。

答 【教育長】 食育センターは直営で管理運営を行う。食育センターには、共同調理場としての食育センターのほか、食育推進の拠点として、新たに食育推進課を設置する予定である。食育センターには、調理場長、県費の栄養教諭・学校栄養職員3人のほか、調理員約50人を配置する予定である。また、食育推進課には、調理場長を兼務する課長のほか、事務職2人、市費の

管理栄養士2人、会計年度任用職員若干名が所属する予定である。受配校は、小学校5校、中学校3校および幼稚園2園である。

問 大畑調理場および共栄調理場を閉鎖し、昭和小学校近接校対応調理場は業務委託化される。現在、各調理場で採用されている会計年度任用職員は、食育センターでも採用されるのか。また、今年8月に閉鎖する共栄調理場の民間の業務受託者である調理員の採用についてはどうか。

答 【教育長】 食育センターの稼働に伴い、閉鎖する調理場および業務委託をする調理場に従事している会計年度任用職員は、全員、多治見市食育センターでの継続採用を考えている。ただし、現在の調理場で引き続き採用を希望する職員もいるため、業務受託事業者と転籍について調整をしている。そのうち、共栄調理場は、本市への転籍の説明会を実施した。食育センターは、8月の稼働まで半年ほど時間があり、現在、会計年度任用職員を募集している。

問 食育センターの稼働に伴い、閉鎖する調理場および業務委託をする調理場に従事している会計年度任用職員は、全員、多治見市食育センターでの継続採用を考えている。ただし、現在の調理場で引き続き採用を希望する職員もいるため、業務受託事業者と転籍について調整をしている。そのうち、共栄調理場は、本市への転籍の説明会を実施した。食育センターは、8月の稼働まで半年ほど時間があり、現在、会計年度任用職員を募集している。

問 食育センターの稼働に伴い、閉鎖する調理場および業務委託をする調理場に従事している会計年度任用職員は、全員、多治見市食育センターでの継続採用を考えている。ただし、現在の調理場で引き続き採用を希望する職員もいるため、業務受託事業者と転籍について調整をしている。そのうち、共栄調理場は、本市への転籍の説明会を実施した。食育センターは、8月の稼働まで半年ほど時間があり、現在、会計年度任用職員を募集している。

問 食育センターの稼働に伴い、閉鎖する調理場および業務委託をする調理場に従事している会計年度任用職員は、全員、多治見市食育センターでの継続採用を考えている。ただし、現在の調理場で引き続き採用を希望する職員もいるため、業務受託事業者と転籍について調整をしている。そのうち、共栄調理場は、本市への転籍の説明会を実施した。食育センターは、8月の稼働まで半年ほど時間があり、現在、会計年度任用職員を募集している。

問 食育センターの稼働に伴い、閉鎖する調理場および業務委託をする調理場に従事している会計年度任用職員は、全員、多治見市食育センターでの継続採用を考えている。ただし、現在の調理場で引き続き採用を希望する職員もいるため、業務受託事業者と転籍について調整をしている。そのうち、共栄調理場は、本市への転籍の説明会を実施した。食育センターは、8月の稼働まで半年ほど時間があり、現在、会計年度任用職員を募集している。

問 食育センターの稼働に伴い、閉鎖する調理場および業務委託をする調理場に従事している会計年度任用職員は、全員、多治見市食育センターでの継続採用を考えている。ただし、現在の調理場で引き続き採用を希望する職員もいるため、業務受託事業者と転籍について調整をしている。そのうち、共栄調理場は、本市への転籍の説明会を実施した。食育センターは、8月の稼働まで半年ほど時間があり、現在、会計年度任用職員を募集している。

問 食育センターの稼働に伴い、閉鎖する調理場および業務委託をする調理場に従事している会計年度任用職員は、全員、多治見市食育センターでの継続採用を考えている。ただし、現在の調理場で引き続き採用を希望する職員もいるため、業務受託事業者と転籍について調整をしている。そのうち、共栄調理場は、本市への転籍の説明会を実施した。食育センターは、8月の稼働まで半年ほど時間があり、現在、会計年度任用職員を募集している。



きどころ ゆうじ
城戸 裕二

子どもの居場所って どんなところ？



少子化に加え、価値観の多様化等、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化している。一般的に子どもたちの居場所といえば、第1に家庭、第2が学校、第3に児童館等地域が挙げられ、それぞれが子どもを取り巻く環境、諸事情により補完し合える関係が望ましいと考える。第7次多治見市総合計画後期計画には、「児童館整備計画に基づいた施設の整備を行います」とあるが、地域のニーズや子どもたちの現状に対応した児童館のあり方や取り組みといったソフト面の記述はない。第3の居場所として、児童館や地域に求められるものは何かについて、以下の質問をする。

問 論しながら進めていく。

問 子どもの居場所はどんなところだと考えるか。

答 【福祉部長】 家や学校、児童館・児童センターのような子どもが安心して過ごせる場所を考えている。児童館・児童センターは、子どもが、その置かれている環境や状況に関係なく、自由に来館でき、大人が見守り、かわかることで安全を確保しながら、多様な体験・活動ができる場と捉えている。

問 「たじみ子どもの未来プラン」においても、子どもの居場所の充実と自主的活動の支援を掲げ、取り組みを進めている。

問 今後の子どもの居場所づくりについての考えはあるか。

答 【福祉部長】 「たじみ子どもの未来プラン」において、児童館・公民館は子どもの居場所としての機能の拡充を図る。児童館・公民館の複合化は、地域による見守り、地域交流および多世代交流の促進が期待できる。また、「子ども食堂」にも期待しており、補助金による活動支援を行っている。

問 多治見市において、子どもの居場所は足りているか。

答 【市長】 児童館・児童センターを子どもの居場所とするため、多治見市は、市内小学校区13カ所すべてに設置している。全小学校区に設置しているのは、県内21市の中でも多治見市だけである。老朽化している児童館を移設することについて、地元から、不安や疑問が出ていることは承知している。単独、複合を含めて1校区1施設は維持すべきと考えており、教育環境県内ナンバーワンを目指す取り組みの中で、皆さんと議



みわ ひさこ
三輪 寿子

新型コロナウイルス感染 症対策への支援について



2020年初頭に始まった新型コロナウイルス感染症拡大は1年を経過したが、過去最大のピークは越えたものの、感染者数は下げ止まりとなっている。徹底した感染症対策により、市民のいのちと暮らしが守られることを求めて、以下の質問をする。

問 高齢者施設で働く職員、利用者へのPCR検査を公費で実施できないか。

答 【福祉部長】 岐阜県が試験的に高齢者入所施設職員を対象にした全額公費でのPCR検査モデル事業を岐阜市において実施している。今後の対象拡大については、岐阜県と協議中である。

問 無症状感染者を見落とさないために、医療機関、福祉施設、学校や幼稚園・保育園などを定期的に検査する体制を確保すべきではないか。

答 【企画部長】 保健所の指導によるPCR検査においては、濃厚接触者だけでなく、関係者を幅広く検査している。限られた資源の中では、ターゲットを絞った効果的な検査体制を維持していくことが現実的である。

問 厚生労働省は、国民健康保険料における子育て世帯の負担軽減として、2022年度から子ども均等割5割

減免を導入する方針であるが、導入された場合の影響はどうか。また、未就園児が対象とのことだが、対象年齢の拡大が必要ではないか。

答 【副市長】 現時点での試算では、軽減対象者が約440人、軽減額は総額約660万円程度となる見込みである。なお、市単独での対象年齢の拡大については、対象以外の被保険者に軽減分の負担を求めることにならないため行わない。国が行う法改正にあわせ、その都度対応していく。

問 全国的に病床不足が起きている。地域医療構想による病床削減の方針は、その後どのようなか。医療体制の確保が市民の命を守る重点施策ではないか。

答 【市長】 新型コロナウイルス感染症の状況下において、地域医療構想は白紙に戻さざるを得ない状況である。多治見市民病院の重要性、あるべき役割、県立多治見病院との機能分担に加え、多治見市民病院の活躍について、国に届けていく考えである。



多治見市民病院



はやし ゆき
林 美行

駅南再開発事業について



建築として表現できる可能性―多治見らしき陶芸、焼き物のまちが世界へ提案できる価値の表現は、建築は目に見え、多くの人たちの意識に呼びかけ、まちの空気を創り出し、アイデンティティを生み出すことができる存在である。焼き物のまち、陶芸から生まれる工芸の力こそが、多治見市が持つ大きな価値と考えるが、駅南再開発事業の計画の中でどのように表現されるのかについて、以下の質問をする。

問 駅南再開発事業の計画の中で、焼き物のまちをどう表現するのか。

答 【都市計画部長】この事業の建築物には、地元産のタイルを使用するよう多治見駅南市街地再開発組合に依頼しており、商業業務棟の外壁、住宅等のエントランスや各住戸の内装等に効果的にタイルを使用する計画である。

問 銅像を設置することだが、どのような内容か。

答 【都市計画部長】事業の成果を後世に伝えるため、子ども、未来、夢、希望をモチーフに銅像製作を依頼し、商業業務棟3階広場部分に設置する予定である。

問 市が所有することになる床は、どのような活用を考えているのか。

答 【都市計画部長】商業業務棟の床は、

問

棟全体を一体的に捉え、運営会社が全体のバランスを考慮し、テナントを配置するものであり、市が権利床の利用方法を決定するものではない。商業業務棟運営会社の業務内容は、【都市計画部長】運営会社は床を一括で借り上げ、各テナントに転貸し、テナント経営のチェック、テナント構成の見直し等、ビル経営の統一性、継続性を見据えた運営を行う。市は、運営会社に対し、出資はするが経営には人的関与をしない。しかし、運営会社の経営方針が、市のまちづくり方針と齟齬が生じないよう、しっかりとチェックを行う。

問 運営に赤字が発生した場合はどうなるのか。

答 【副市長】多治見駅南市街地再開発組合では、近くテナント募集説明会を実施する予定であり、その応募内容を精査し、8月頃には収支計画も含めた事業計画案がで上がる予定である。仮に運営が赤字になったとしても、出資者である市に、出資金以上の負担は発生しない。

その他の質問項目

◆市政運営における公聴活動の役割について
◆渋滞対策は着実に進んでいるのだろうか



よし たか
吉田 企貴

GIGAスクール構想と電子図書について



市内のすべての児童・生徒にタブレット端末が配布されるGIGAスクール構想においては、ソフト面の充実が必須である。子どもたちが読書を通じて、明るい豊かな社会の実現や、将来の夢について考える機会を増やしてほしいと考えるため、以下の質問をする。

問 GIGAスクール構想による、電子端末を活用した授業はどのような行われるのか。

答 【市長】充実した活用につなげるため「多治見市ICT活用ブック for Teachers」、本市の先生方が作成した教材等のデータを共有して使用できるシステムとして教材センター「T-net」を構築した。

答 【副教育長】授業では、検索サイトを活用しての調べ学習、カメラ機能を使用した観察記録の作成、動画で撮影した演奏や演技の見直し、電子書籍の閲覧などができる。また、資料のやりとり、思考の可視化、意見の共有を簡単に行うことができる授業支援ソフトを積極的に活用しながら、児童・生徒が自ら考え、表現する協同的な学びにつなげる。教材、図書等の電子化は、データの統計的な活用を容易にするが、どう考えているか。

問



多治見市ICT活用ブック for Teachers

答 【副教育長】寄附を受けた電子書籍閲覧サービスは、校長会、教頭会、図書主任会において、積極的な活用がなされるよう今後働きかけを行っていく。

問 また、今後の活用については、令和3年度の活用状況を見ながら、検討する。

答 【副教育長】岐阜県教育委員会が、ウェブ上で小学校の算数の学習に取り組めるシステムを提供しており、学習状況に応じてこれを活用している。また、学習記録が残るため、学習の進捗の振り返りができる。寄附を受けた電子書籍閲覧サービスは、1カ月ごとに届く各学校の閲覧履歴などのデータを活用しながら、読書指導に生かしていく。

問 コロナ禍において、子どもたちは読書の機会が減っているが、その役割はますます増大している。電子図書等の活用はどう考えているか。

答 【副教育長】寄附を受けた電子書籍閲覧サービスは、校長会、教頭会、図書主任会において、積極的な活用がなされるよう今後働きかけを行っていく。



ふるしやう しゅういち
古庄 修一

新型コロナウイルス感染症がもたらす影響について



新型コロナウイルス感染症により、社会全体が大きく変化している。家庭にあっては在宅時間が増え、DV相談が増加しているところであり、私は非常に危惧している。こうした背景で、市民の方々や子どもたちの現状はどうなっているのか。一にも早い新型コロナウイルス感染症の終息を願い、以下の質問をする。

問 市民が行政に多くのことを求めていると思う。先の見えない不安と戦ってみたい市民の方々へ市長としてお言葉をいただきたい。

答 【市長】市民の総力を挙げての対応に、心から感謝する。

問 飲食業界では、ほぼ100%の店舗が、時短要請に応じていた。また、医師会など医療関係においても、PCR検査等について懸命に動いていただき、この難局を乗り越えようとしている。特に、日本一短い夏休みを乗り切った子どもたちにはエールを送りたい。

答 みんなが現場で頑張っている。頑張った総合力が、多治見市だと考えている。これから、全力で戦っていく覚悟を強くした。

問 コロナ禍での小中学校の対応はどうだったのか。

答 【教育長】休校による遅れを取り戻すため、夏休みを短縮した。また、感染予防のため、修学旅行の中止や運動会等の学校行事を縮小、簡素化した。児童生徒の皆さんは大変辛い思いをしたと思うが、この体験が将来必ず力になると考えている。

問 運動会、修学旅行といった子どもにとって思い出の行事が縮小化されたことに対し、どのような対応をされたのか。

答 【副教育長】学校ごとに、さまざまな代替案を児童生徒とともに企画し、思い出づくりや学校生活の充実に努めた。アイデアを出し合い、工夫する力を鍛えることができた。また、児童生徒が自ら考え、活動に対する主体的な企画・運営につながったと考えている。

問 全国では自殺者が増加しているという報道がされているが、本市の現状はどのようなか。

答 【市民健康部長】平成27年から令和元年の本市の人口10万人当たりの自殺死亡率は15.8となっており、国や岐阜県よりも低い数値である。



やま だ
山田 徹

TVアニメ「やくならマグカップも」で多治見を聖地巡礼の地に



聖地巡礼と言われるアニメの舞台への観光が盛り上がりを見せている中、多治見を舞台にしたアニメ「やくならマグカップも」が放送される。海外からのインバウンド、美濃焼の産業観光も含めた誘客の方針を問うべく、以下の質問をする。

問 アニメの放送スケジュールは。

答 【市長】4月3日から、毎週土曜日午前0時55分から30分間CBCテレビで放送される。

問 放送が開始されるまで、どのような準備をしてきたのか。また、今後の活動は。

答 【市長】企業版ふるさと納税「やくならマグカップも」の応援に対し、全国から1千万円を超える寄附が寄せられている。今後の戦略もしっかりつくっていく。

答 【経済部長】ポスターや広報紙、横断幕や懸垂幕、多治見駅や春日井駅のデジタルサイネージでの放送、ラッピング公用車などで積極的に広報を行ってきた。また、ロケ地マップの作成や案内看板、ロケ地を紹介する音声コンテンツ、モニターツアーやおみやげコンテストの開催等、受け入れ体制を万全に整えている。今後、放送にあわせ、株式会社平中サービスのデザイン

問 トラックの運行や、路線バス内での広告掲載、JRやおりテレビなどの民間事業者の協力を得て、地域を挙げてPRしていく。

答 実写パートでは、声優が実際に多治見市内を巡る姿が放送され、ファンの間で注目を集めている。実写として紹介していくスポットについて、今後の観光スポットとしての活用などの準備はできているのか。

答 【経済部長】実写パートのスポットについては、番組の制作側が決めている。撮影前に、制作スタッフ

問 文化や歴史、産業、多治見のこみちなどの活動を調査し、かつ多治見市や多治見市観光協会からの提案も受け入れ、アニメのストーリーに合わせたスポットを紹介される予定である。

答 【経済部長】「やくならマグカップも」の取り組みは、セラミックバレーそのものだと考えている。セラミックバレーに賛同する民間事業者と一体となって、多治見市だけでなく、地域全体を世界に情報発信し、地域全体を盛り上げていきたい。



いのうえ 井上あけみ

笠原小中一貫教育校建設に伴う学校給食のセンター化と全体計画について



昨年、笠原小中一貫教育研究会から、小中一貫教育校建設を要望する中間報告書が提出され、建設にかかわる第7次多治見市総合計画基本計画の変更の議案が提案された。小中一貫教育校の建設そのものには期待を置いているが、これまで単独校方式で実施されてきた笠原地域の学校給食が「多治見市食育センター」から配送されることになった。これを受け、以下の質問をする。

問 学校給食を共同調理場に切り替えることは、いつどこで決定したのか。

答 【市長】令和2年6月開催の政策会議において、笠原小・中学校調理場の閉鎖を決定し、令和3年1月開催の総合教育会議において、「笠原義務教育学校には給食を配送すること」を市長と教育長で協議し、確認した。

問 学校給食は、教育の一環でありながら市民参加の笠原幼保小中一貫教育研究会で、学校給食センター化の議論がされなかったのはなぜか。

答 【教育長】令和3年2月開催の笠原幼保小中一貫教育研究会で笠原義務教育学校に単独調理場を配置しない旨を報告している。

問 笠原小中一貫教育校の建設について

は、パブリックコメントが実施されたが、「意見なし」であった。これは、広報の仕方に問題があるのではないかと。総合計画基本計画事業の変更について」という案件名が伝わりにくく、このような状況で、市民からの意見を聞いたと言えるのか。

答 【企画部長】総合計画の変更については、事業評価委員会において議論され、全員から建設的な意見をいただいたことに加え、パブリックコメントを実施した。3月議会の議案名をタイトルとしたが、今後は、さらにわかりやすいタイトルの工夫に努めていく。

問 令和2年6月に単独調理場の閉鎖が決定したとされるが、決定前にパブリックコメントを実施すべきではなかったのか。さらに、決定後もパブリックコメントを実施しないのは、条例と相反するのではないかと。

答 【企画部長】単独調理場をつくらないという決定が条例ないし規則で決まったわけではない。小中一貫教育校の身、施設の配置については、今後の総合計画基本計画の中で決定していくものと理解している。

◆その他の質問項目
学校給食の主食の米飯の増加推進について



かた やま たつ み 片山 竜美

避難行動要支援者の個別計画策定の推進と福祉事務所へ直接避難できる仕組みを



令和2年12月、内閣府の令和元年台風19号等を踏まえた高齢者等の避難に関するサブワーキンググループが、高齢者等の避難のあり方についての報告書を取りまとめた。本市の避難行動要支援者の個別計画の策定状況とともに、私が令和元年第4回定例会において行った一般質問の内容を再確認するため、以下の質問をする。

問 本市の避難行動要支援者の個別計画策定の状況はどのようなか。また、今後の進め方は。

答 【市長】2月に岐阜県の個別計画策定委員会に参加した。3月には国土交通省庄内川河川事務所など関係機関と高齢者避難のタイムラインについて検討会を行い、個別計画の策定に向けて検討を進めている。今後は、内閣府の見直しを踏まえ、進めていくこととしている。

問 サブワーキンググループからの報告では、以前私が提案したとおり、福祉避難所への直接避難を推進している。本市の考えを伺いたい。

答 【福祉部長】災害時要支援者が、あらかじめこの福祉避難所を利用するのかを定めることは、要支援者が安心できるとともに、職員の負担が軽減される。ただし、福祉避難所への直接避難は、事業所との調整や、発災時の安全確認など解決すべき課題が多いため、今後、検討する必要があると考えている。

問 地域防災の向上には、人材育成が必要と考える。人材育成についてどのように考えているのか。

答 【企画部長】地域の防災力の向上は、防災士だけでなく、地域ごとの総合力だと考えている。まずは、区または町内会を単位とした自主防災組織の活動支援を進めていくことが重要だと認識している。

問 本年より導入された防災アプリの普及率はどれくらいか。また、現状での成果と課題を教えてください。

答 【企画部長】防災アプリのダウンロード件数は、3月15日現在、5千40件である。広報たじみや回覧板等で周知を図っており、防災アプリの活用を促進していく。防災アプリは、外国語等への対応が可能だが、翻訳に多少難があるため、精度を高める必要があると考えている。

◆その他の質問項目
国の「15カ月予算」事業を市民のために積極的活用を！

東日本大震災から10年が経過した。震災を教訓に、多くの改善がなされ、装備が充実してきたが、それを取り扱う人材の確保や育成も重要であると考え。多治見市消防団は大変優秀な消防団であり、消防団のおかげで対応ができることも多くあると思う。今後、消防団の継続性、技術向上が大変重要な課題であると考え、本市の消防団の強化に対する取り組みについて、以下の質問をする。



わか お とし ゆき 若尾 敏之

安全・安心のまちづくり、消防団の強化について



問 この10年間における消防団の実態はどのようなか。

答 【市長】平成23年に笠原第1分団詰所および笠原第2分団車庫併設詰所を、令和元年に中央北分団車庫併設詰所をそれぞれ新設した。

問 ソフト面においては、女性消防団の発足があり、小・中学校や幼稚園等に出向くなど、防火意識を女性消防団が担っている。平成30年の全国大会では、多治見市女性消防団が、全国大会の発表を行うという目覚ましい進化があった。

問 消防団員を確保するための具体的な方策は何か。

答 【消防長】若い世代の入団促進のため、市内の高校3年生を対象に、学生消防団活動認証制度を幅広く

問 消防団と消防職員との連携はどのようなか。

答 【消防長】管轄署において、分団と各種訓練を定期的に実施しており、分団からの要請により個別の訓練に対応している。また、山林火災に対応するため、管轄署と分団が連携して、長距離送水合同訓練も実施している。

問 消防長から見た、多治見市消防団の誇るべきことは。

答 【消防長】分団の拠点となる車庫併設詰所は、鉄筋コンクリート造の堅牢な建物であり、消防ポンプ車と可搬動力ポンプを積載した車両を配備し、施設や装備の充実を図っていることである。

問 ソフト面においては現在、消防団本部を中心に、主体的な運営が行われており、自分たちで活性化委員会を設け、その中で積極的に議論を交わし、よりよい組織になるよう努力されている姿は、誇るべきことである。

本会議のライブ中継や録画放送をインターネットでご覧いただけます

多治見市議会 議会中継 検索

おりべネットワークで市政一般質問を放送しています

毎定例会の市政一般質問をおりべネットワークで放送しています。放送は、原則として午前10時からです。ぜひご覧ください。

6月定例会の予定

5月28日(金) 本会議(招集～提案説明)	14日(月) 特別委員会
6月4日(金) 本会議(質疑～委員会付託)	17日(木) 本会議(市政一般質問)
8日(火) 総務常任委員会	18日(金) 本会議(市政一般質問)
9日(水) 経済建設常任委員会	21日(月) 本会議(市政一般質問：予備日)
10日(木) 厚生環境教育常任委員会	28日(月) 本会議(委員長報告～表決)
11日(金) 委員会(請願予備日)	

*会議の開始時間は、午前10時です。

*提出議案等により、委員会の開催予定日が変更になることがありますので、ご注意ください。

*一般質問当日の質問順位は、あらかじめホームページでお知らせします。なお、各議員は質問順位にしたがって一般質問を行うため、各議員の一般質問の開始時間は未定です。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、本会議、委員会を傍聴される際は、手指の消毒とマスクの着用をお願いします。(傍聴席の入り口にアルコール消毒液を用意いたします。マスクはご持参ください。)